図書館だより

No.７４

令和８年（2026年）10月発行
宇部市立原小学校　学校図書館

朝夕の冷え込みを感じるようになり、季節は秋模様となりました。「読書の秋」という言葉がぴったりの季節になりました。

さて、いよいよ秋の読書週間（10/27～11/9）が始まります。今年の標語は「静かだけど、冒険中。」に決まりました。この標語を考えられた作者の言葉をご紹介します。「ページをめくる時、傍目には静かに見えても、心はふっと遠くへ旅に出ていろんな体験や感情に出会っています。そんな静かな没入感と、想像力による内面の動きが同居しているおもしろさを、ことばにしてみました。」このような思いで標語を作成されたそうです。

図書室では、子どもたちが読書に夢中になり、チャイムが鳴ったことに気がつかない姿を、時々みることがあります。ぜひ、ご家族でも読書をすることで、いろいろな体験や感情を感じてみられませんか。



移動図書館「青空号」が来てくださいました。

10月8日、宇部市移動図書館「青空号」が原小学校に来てくださいました。天気に恵まれ、秋の心地よい空気を感じながら、青空の下で本を借りることができました。1学期の時には、どきどきしながら本を借りていた 1 年生ですが、今回は上手にじっくり本を選んで借りることができました。図書館の方から「原小学校の子どもたちは、走り回ったりせずに、静かに本を選んだり借りたりすることができて、とても素晴らしい子どもたちですね。」とほめていただきました。





PTA 費から本を購入させていただきました

選書会で特に人気があった本を、PTA 費から、55冊購入させていただきました。ありがとうございました。

選書会の時から特に人気があった本は、現在予約待ちとなっています。子どもたちはたくさん借りて読んでくれています。大切に扱いながら読んでほしいと思います。







お話まちがい探し

『めぐろのさんま』

初めてさんまを食べたおとのさま。あまりのおいしさに一本ぺろり。五本、六本と全部たいらげてしまい……。

2枚のイラストには、5つのまちがいがあります。いくつ見つけられるかな？





まちがい探しの答え

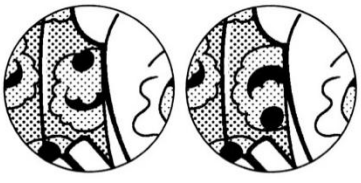
『めぐろのさんま』



①水車 ②こしの結び目 ③まげ
④魚の種類 ⑤がらの上下

〈げきむず**ポイント**〉

左　右



すべて答えられたかな？

日本・世界の
お話カード

しょみんにとってうまいものは
とのさまにだってうまい！

『めぐろのさんま』

落語のお話

昔、目黒をおとずれたとのさまは、昼時のさんまのにおいに興味しんしん。焼いていた農家の老夫婦にさんまを分けてもらうと、あまりのおいしさに、あっという間にたいらげてしまいました。とのさまは、毒味を終えて冷め切った、たいの味しか知らなかったのです。

ある日、しんせきの家で好きなものをふるまうといわれたとのさまは、迷わずさんまをリクエスト。料理人は、さんまの頭を取って三枚におろし、むして骨を取り、すりつぶしてつみれじるにしました。

そのあまりのまずさに、とのさまが「どこのさんまか？」と聞くと、料理人は「銚子の本場ものでございます」と答えます。とのさまは「銚子だと？だからまずいのだ。さんまは目黒に限る」と言いましたとさ。

※このお話は、クレヨンハウスから出ています。